お盆の成人式

決意も新たに フレッシュな若者 70名が出席

村の成人式が八月十五日農村環境改善センターで行われました。

今年の成人対象者は八十七名で、当日は七十名が出席。会場となった多目的ホールは若さと熱気があふれ、夏らしい軽装の成人式となりました。

式では、公民館長からの式辞や村長から「二十一世紀に期待される若人として発展してほしい」と励ましの言葉が贈られました。そして、成人者五名から成人を迎えての所感発表が行われ、若者らしい希望や心構えが述べられました。

このあと、中学校時代に担任された鶴巻先生、広川先生、関先生からそれぞれ中学在学時代の懐かしい思い出話やはなむけの言葉がありました。

中学校時代の恩師を囲み話もはずむ

涼味誘う舟下り

32チームが阿賀野川下る

第三回阿賀野川自作の舟下りレース（同実行委主催）が八月二日、阿賀野川を舞台に行われ、近隣市町村から参加した三十二チーム（村内五チーム）が製作アイデアとスピードを競いました。

当日は、好天に恵まれたものの前日までの雨で川が増水しているなか、レースは沢海床止めから新潟市松浜橋までの延長十五㌔の区間で行われ午前七時にスタート。

奇抜な趣向を凝らした自作の舟に乗り込んだ血気盛んな若者達は、川沿いに大勢集まった見物客の声援を受け、懸命にゴールへこぎ下り熱戦を繰り広げました。タイムを競うレースの部では、川の増水で流れもあったため好記録が続出。新潟市松浜町のヒドラジン丸が1時間46分で優勝しました。

村内参加チームの成績は次の通りでした。

9位　沢海若衆連2号　2時間35分20秒
14位　横越下漂流丸Ⅲ世　2時間48分15秒
21位　田中丸　3時間23分5秒
23位　沢海若衆連1号　3時間31分1秒
24位　壱の丸　3時間33分55秒

両校生徒会長によりクス玉が割られる

つなげよう友情 437kmのかけはし

美浦中・横越中生徒交換会

八月六日・七日の両日、姉妹村の茨城県美浦村の美浦中学校生徒が、横越中学校を訪れ第五回交換会が行われました。

美浦中生徒会役員（男子十人・女子十人）と山口校長ら引率者五人は、六日午前十時五〇分に横越中学校に到着。

全校生徒が待ち受け行われた歓迎式では、浅見村長、伊藤横中校長などからの歓迎のあいさつや、田村克也横中生徒会長の「青春のすばらしい思い出の一ページになるようにしましょう」というあいさつに続き、学校紹介やレクリエーションによりお互い打ち解けたあと、両校生徒の大きな拍手の沸き上がるなかで、クス玉が割られ土産品の交換が行われました。

このあと、美浦中生徒と横越中生徒会役員は、北方文化博物館を見学し、宿泊先の五頭連峰少年自然の家へ移動。ここでも、はじめての体験である草鞋（わらじ）を履いての沢登りやニジマスのつかみ捕りに汗を流したほか、生徒会交流会では、両校の生徒会活動や中学校生活などについて熱心に意見交換がされ、生徒同志の交流を深め、友情の輪を広げていました。

初体験のわらじを履いての沢登りで交流

建設工事等入札結果

1．工事名	横越村流域関連公共下水道枝管渠布設７－２工事	横越村流域関連公共下水道枝管渠布設２５工事	村道219号線道路改良工事	二本木分区災害復旧設計委託及び地質調査・路線測量及び二本木汚水中継ポンプ場設計監理委託
2．工事場所	横越地内	横越地内	横越地内	二本木地内
3．入札月日	昭和62年8月3日	昭和62年8月3日	昭和62年8月3日	昭和62年8月3日
4．入札業者	6業者	9業者	4業者	3業者
5．落札額	1，800万円	1，350万円	500万円	1，140万円
6．落札者	㈱田中組	佐藤組	大橋組	㈱オリジナル設計事務所
7．工期	S62．8．3～62.12.30	S62．8．3～62.11.30	S62．8．3～62.10．1	S62．8．3～62.11.30

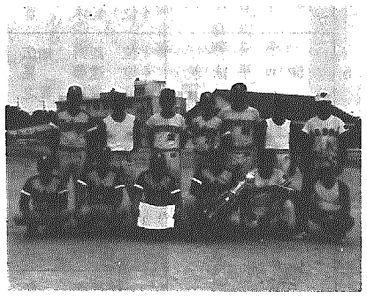
《第6回壮年野球大会》

ロートルズ 2回目の優勝

第六回壮年野球大会（村体育協会主催）が八月十六日、横越小・横越中グランドで開催され、参加七チームによって熱戦が繰り広げられました。

壮年野球大会は、四十歳以上が資格要件となっていますが、往年の名選手だけでなく村民野球大会での現役選手も多く、随所に好プレーが続出する一方で、足と肩が思うようにいかず珍プレーも多く見られました。

決勝戦では、昨年の覇者忠誠クラブAを延長戦で破り勝ち進んできたロートルズと第二回・三回大会で優勝しているマドワーズを破ったラッキー7が対戦。ロートルズは、一回にエラー絡みで四点を先制し、二回にも本塁打で三点を加点。追い上げるラッキー7を7対3で振り切り二回目の優勝をしました。



優勝したロートルズのみなさん

村民野球大会

横越村農協 三年連続五回目の優勝

七月十九日と八月二日に行われた昭和六十二年度村民野球大会は、横越村農協が三年連続五回目の優勝を飾り大会の幕を閉じました。

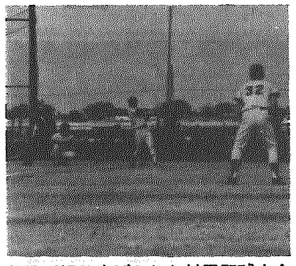
今年の大会は、二十九チームが出場。各会場で熱戦が繰り広げられてきましたが、決勝では早起き野球大会の覇者横越村農協と、強豪相手に大健闘してきた恒心クラブが対戦しました。

両軍投手の好投で白熱した試合となった決勝戦では、横越村農協が少ないチャンスを盗塁などで積極的に攻め、スクイズや相手のミスで三点を奪ったのに対し、恒心クラブは塁に出るものの決定打が出ず六回の一点に終わりました。

なお、今大会の最優秀選手賞に藤田力男選手（横越村農協）、優秀選手賞に本間英樹選手（恒心クラブ）、敢闘選手賞に原邦夫選手（横越村農協）がそれぞれ選ばれました。

成績は次のとおり

優勝　横越村農協
準優勝　恒心クラブ
三位　ロートルズ
三位　二本木クラブ



熱戦が繰り広げられた村民野球大会

就業構造基本調査

十月一日現在で、就業構造基本調査が実施されます。

この調査は、国や地方の雇用対策などに関する行政の基礎資料を作るためのものです。

調査の対象となる世帯には九月下旬に調査員がお伺いしますので、御協力をお願いします。

地域農業の拠点

籾乾燥調製施設完成

横越村農協が三月下旬から木津農協倉庫裏に建設を進めていた籾乾燥調製施設が八月に完成し、八月二十八日にしゅん工式が行われました。

この籾乾燥調製施設は、木津・二本木地区で生産性の高い農業の確立などをめざし、昭和五十九年度から進めている新農業構造改善事業の一つとして、横越村農協が建設したもので、鉄骨造り平屋建て延べ面積八百九十九平方㍍の建物に、大型乾燥機一基、予備乾燥設備（貯留ビン・一基五十㌧）五基、自主検査設備一式、籾すり機一台、そのほかに事務室、宿直室などが備えられており、処理能力百二十㌧、玄米にして一万一千二百俵（一俵六十㌔）。総事業費は一億八千六百十万円で国・県・村の補助を受けて建設されました。

秋の水稲収獲から稼動されていますが、この施設は、収穫期の不安定な気象による生籾搬入の日変動が大きくなることや、高水分籾の集中搬入が生じても対応できるよう、ドライストア方式（籾の一時貯留ができる）となっており、効率的な利用が図られるとともに、就農者の高齢化や兼業農家が増加するなかで、共同化により農家の過剰な機械投資を防ぎ、生産コストの軽減が図られるものと期待されています。

完成した籾乾燥調製施設この秋から稼動

9月の納税等

固定資産税　3期
国民年金保険料　6期（9月分）

納期まで忘れずに納めましょう

建設工事等入札結果

1．工事名	村道51号線融雪施設設置工事	小杉農村公園工事
2．工事場所	沢海地内	小杉地内
3．入札月日	昭和62年8月10日	昭和62年8月10日
4．入札業者	8業者	8業者
5．落札額	930万円	1，200万円
6．落札者	大橋組	㈱田中組
7．工期	S62．8.10～62.10．8	S62．8.10～62.11．7